

松尾芭蕉が見た登米市はどんな景色？

芭蕉が歩いた1689年から335年後の

令和6年

6月27日(木)

9:00登米総合支所集合
(登米市登米町寺池目子待井
381-1)

雨天決行

定員20名

参加費無料

(昼食を希望する方は1,000円)

対象者

登米市民

興味のある方

ガイド

「おくのほそ道」案内人協議会
登米支部 酒井 哲雄氏

バスで巡る時間旅行

奥の細道 芭蕉バスツアー

335年前の1689年5月11日(現在の暦で6月27日)、松尾芭蕉は弟子の河合曾良を伴い、登米市を訪れました。

松尾芭蕉が旅した335年後の6月27日、登米市で芭蕉が見た景色を巡るバスツアーを開催します。

行程(予定)

9:00登米市役所登米総合支所集合→9:15出発→10:00北上可動堰(芭蕉公園)(石巻市)→10:40柳津虚空蔵尊→12:00芭蕉翁一宿之碑→12:15~13:00昼食休憩(希望者は遠山之里で1,000円の昼食)→13:20嶺鍛冶屋峠→13:40お鶴明神→14:40鏡石の碑→15:00弥勒寺北口参道→15:30登米市役所登米総合支所



問合せ・申込
電話番号
ファクシミリ
メール

登米市まちづくり推進課ふるさと定住係
0220-23-7331(平日8:30~17:15)
0220-22-9164
tome-life@city.tome.miyagi.jp

申込方法
電話または、ファクシミリ、メールでお申込みください。
①件名:奥の細道バスツアー、②参加する方全員の氏名、
③代表の方の住所、電話番号 ④1,000円の昼食の希望の有無をお伝えください。

